

## 2003年第41週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)  
— 咽頭結膜熱 —
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

## 感染症豆知識

- ヘルパングーナ

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: idsc.tokyo-eiken.go.jp/



**(全数情報)**

- ・細菌性赤痢が4件報告された。いずれもソネ菌で推定感染地はトルコ2件、台湾・中国、国内である。国内発生は1歳の男児で感染経路は不明である。
- ・腸管出血性大腸菌感染症が7件報告された。血清型はO157が6件(VT1 & VT2産生株2件、VT1産生株1件、VT2産生株3件)、O26が1件(VT1産生株)である。このうちO157(VT2産生株)の2件は乳児と母親の家族内発生である。
- ・アメーバ赤痢が1件報告された。推定感染地はフィリピンで、推定感染経路は飲食等による経口感染である。
- ・急性ウイルス性肝炎が1件報告された。B型肝炎で推定感染地域は国内、推定感染経路は同性間性的接触である。
- ・HIV感染症が15件報告された。無症候性キャリア9件、AIDS4件、その他2件で、推定感染経路は同性間性的接触9件、異性間性的接触5件、不明1件である。
- ・ジアルジア症が1件報告された。推定感染地は国内である。
- ・マラリアが3件報告された。三日熱マラリア2件(推定感染地:インドネシア、パプアニューギニア)、熱帯熱マラリア1件(推定感染地:セネガル)である。

- 
- ・40週に腸管出血性大腸菌が1件追加報告され、計5件となった。血清型はすべてO157(VT1 + VT2産生株2件、VT2産生株3件)である。

(推定される感染地は医師の届出によるものです)

**(定点情報)**

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、百日咳、マイコプラズマ肺炎が増加している。

**(病原体情報)**

- ・咽頭炎1名、上気道炎1名の咽頭拭い液からエンテロウイルスの遺伝子が検出された。
- ・流行性角結膜炎1名の結膜拭い液、MCLS疑い1名の便からアデノウイルスの遺伝子が検出された。
- ・伝染性単球核症1名、EBウイルス感染症疑い1名の咽頭拭い液からEBウイルスの遺伝子が検出された。
- ・ Dengue熱の3病日患者の血液から Dengueウイルス3型の遺伝子が、他の Dengue熱患者の8病日血液

からデングウイルス特異IgM 抗体が検出された。

- ・多摩地区の定点から搬入された感染性胃腸炎患者(7才)の便からカンピロバクタ - 、アデノウイルス、ロタウイルスが同時に検出された
- ・多摩地区の定点から搬入された他の感染性胃腸炎患者の便からアデノウイルス5型が分離された。
- ・菌株で搬入されたMRSAのコアグラ - ゼ型は 型、 型、 型各1件であった。
- ・菌株で搬入された溶血性レンサ球菌はT - 12型であった。
- ・保健所等から搬入された血清122件中2件から梅毒特異抗体が検出された。
- ・保健所等から搬入された血清139件中43件からクラミジア・トラコマチス特異抗体が検出された。
- ・保健所等から搬入された頸管拭い液等93件中1件から淋菌の遺伝子が検出された。
- ・頸管拭い液8件中6件からヒトパピロ - マウイルス遺伝子が検出された。

## 調査票通信 定点医療機関からのコメントを掲載

### 練馬区

- ・6歳男子風疹は、40週報告の弟で、風疹ワクチン未接種でした。なお、父親からの感染によるものと思われる。

### 中野区

- ・溶連菌感染症が若干認められました。

## 全数届出患者数一覧表 2003年41週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		38週	39週	40週	41週	年累計	41週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マ・ルブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ	2				4	1	19
	細菌性赤痢	3	2	2	4	80	20	388
	腸チフス			2		17	2	49
	パラチフス	1				5	1	28
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症	3	9	5	7	159	51	2101
四類 (全数届出)	アメ - パ赤痢	3	1	3	1	93	6	397
	エキノкокクス症						1	16
	黄熱							
	オウム病					2		36
	回歸熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	6		1	1	62	5	551
	Q熱					1		7
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症					4		6
	クロイツフェルト・ヤコブ病					11		89
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					5		45
	後天性免疫不全症候群	7	4	6	15	285	15	702
	コクシジオイデス症							1
	ジアルジア症		1		1	27	1	79
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎					4		16
	先天性風疹症候群							1
	炭疽							
	ツツガムシ病			1		1		141
	デング熱					11		22
	日本紅斑熱							41
	日本脳炎							
	乳児ポツリヌス症							
	梅毒	2				54	6	378
	破傷風					3	1	53
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3		48
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発疹チフス							
マラリア		1		3	26	2	62	
ライム病							4	
レジオネラ症					13	2	115	
ウエストナイル熱								

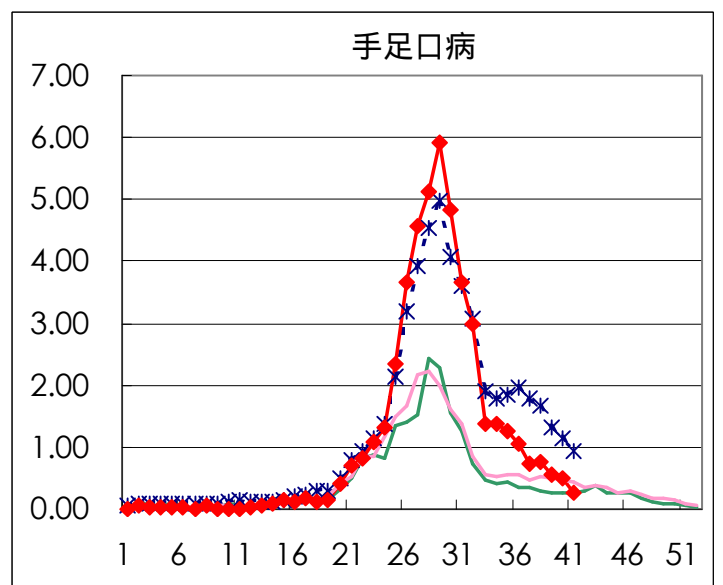
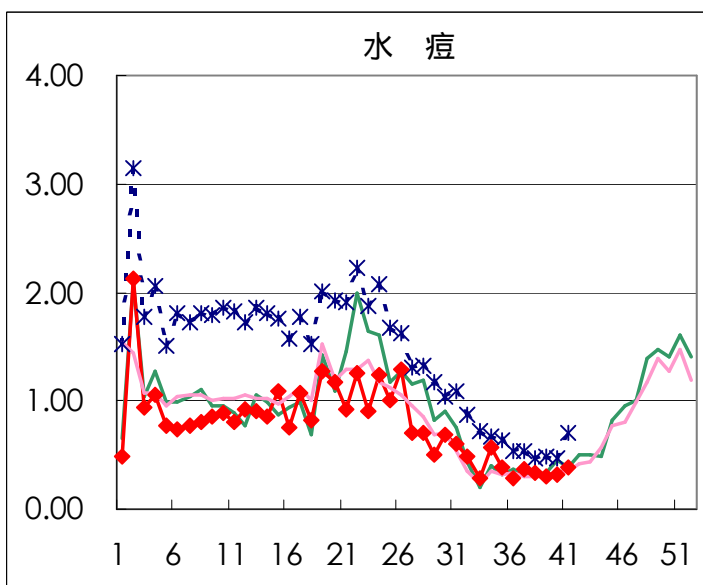
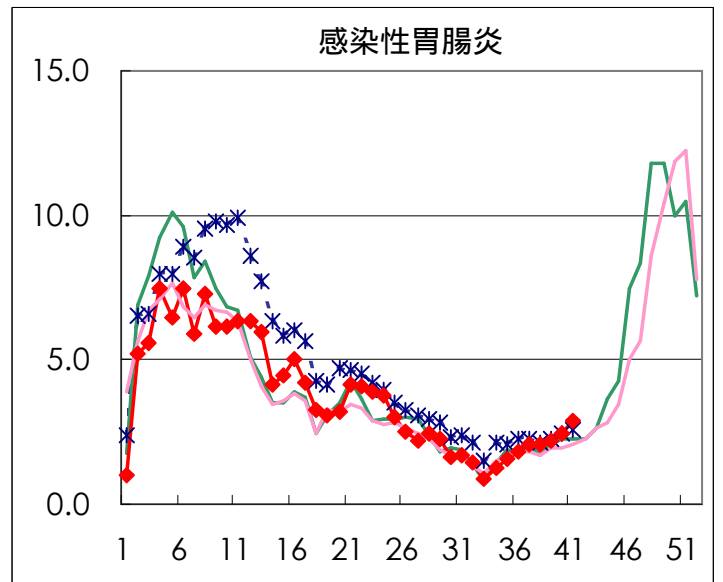
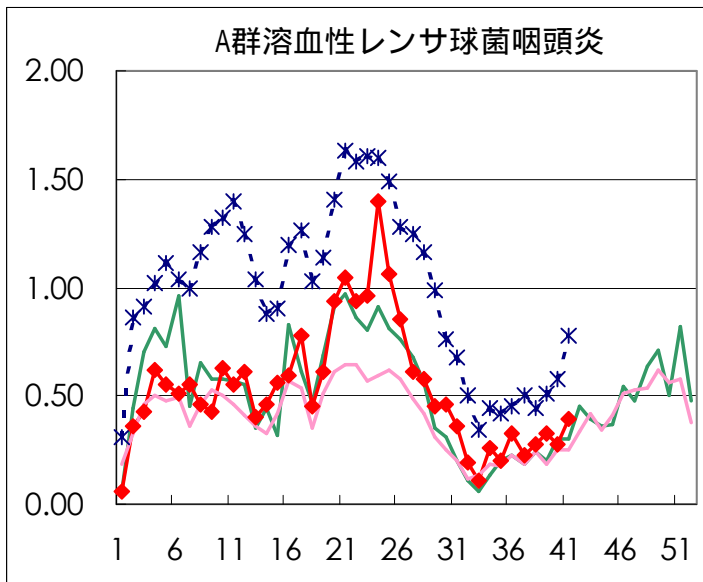
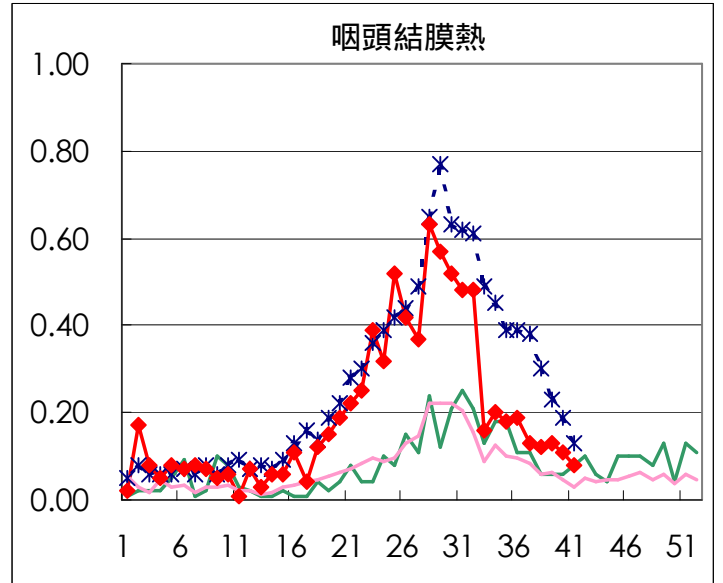
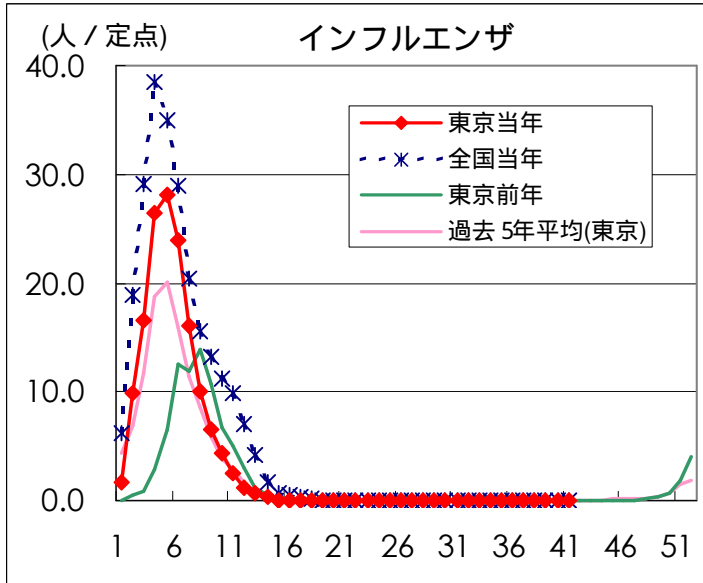
医師からの追加届出により増加することがあります(2003/10/17集計)。

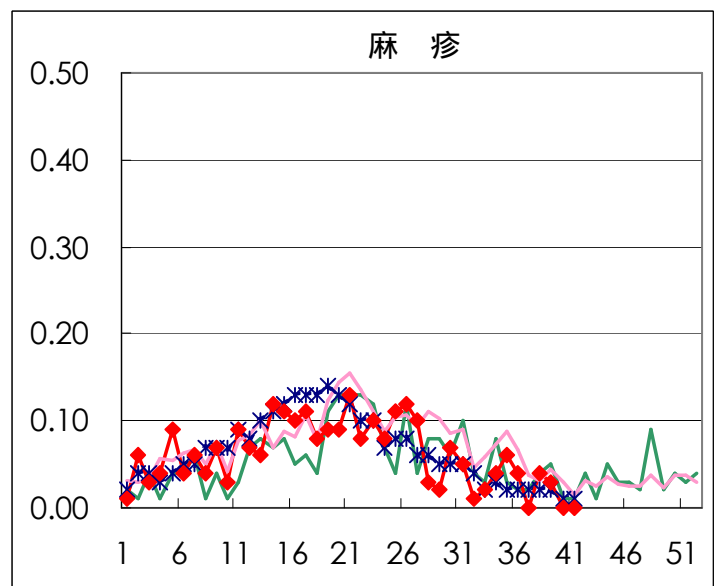
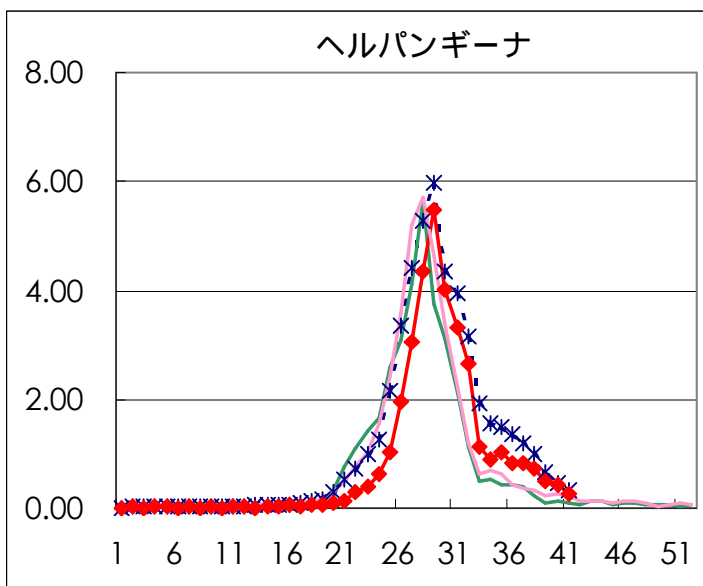
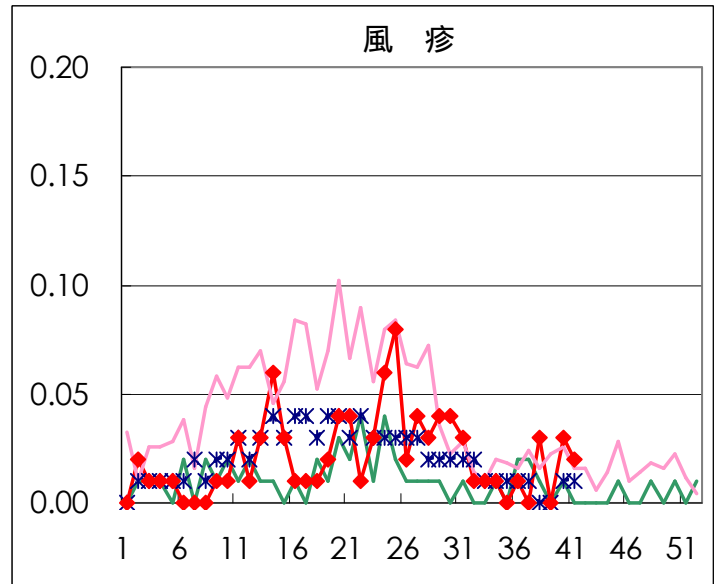
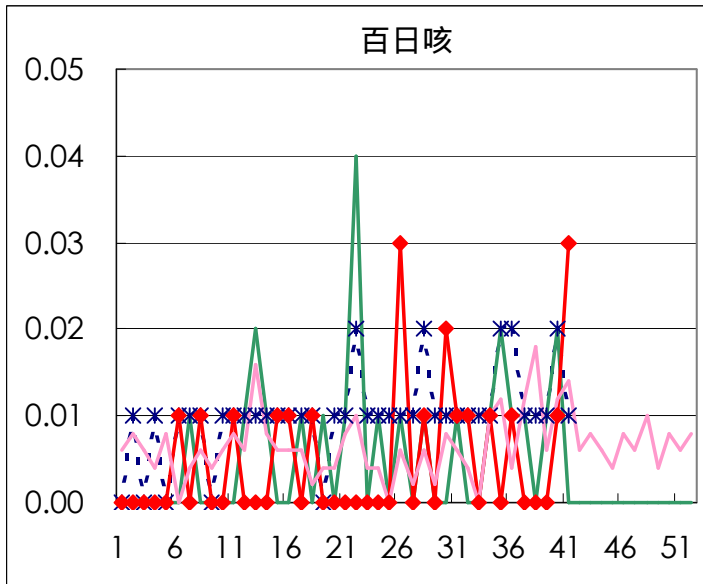
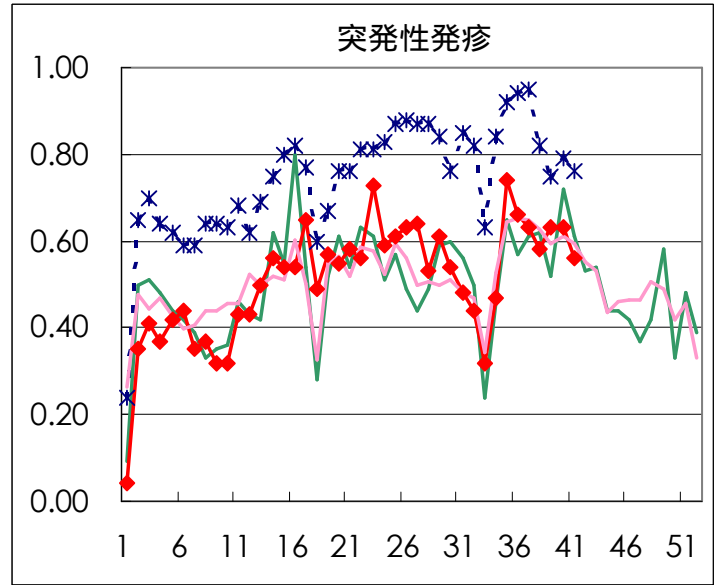
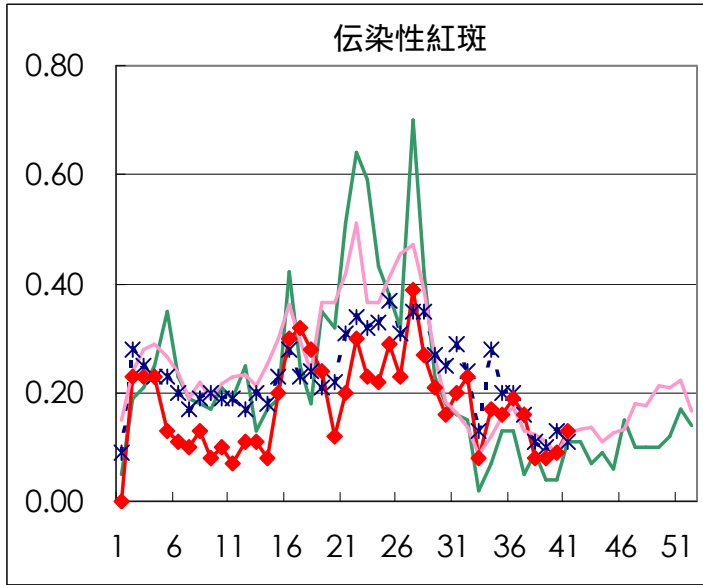
## 定点報告疾病集計表（男女別）

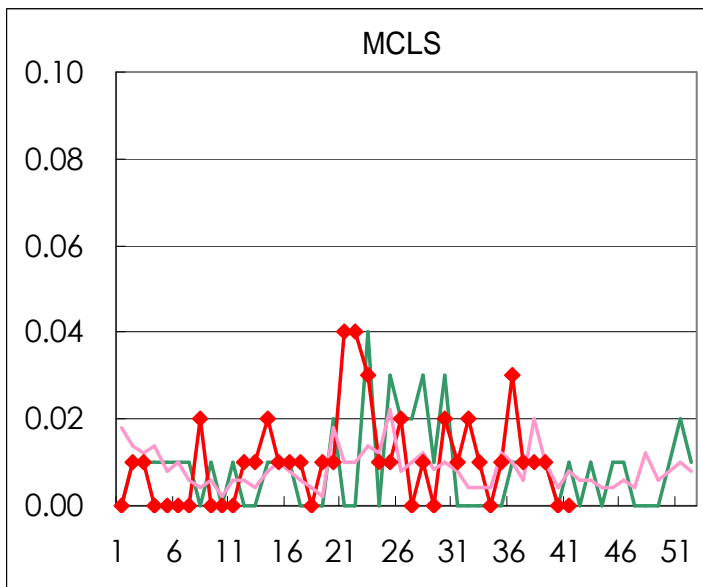
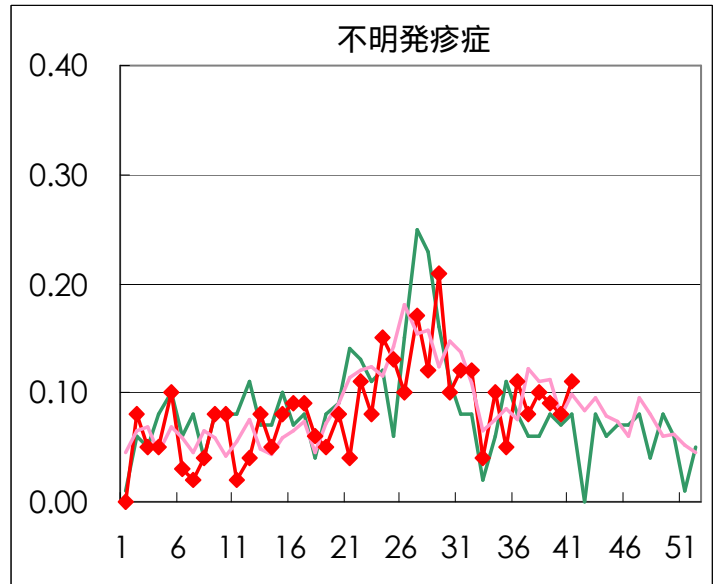
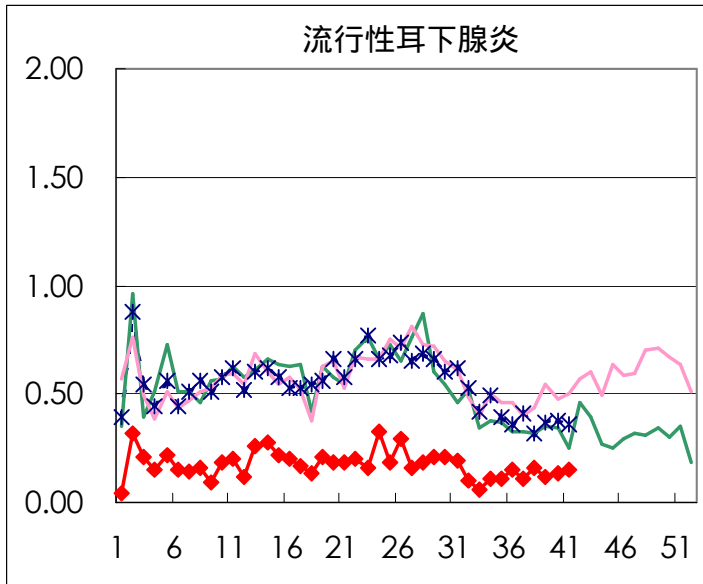
疾病名	性	2003年 週				4週合計	年累計
		38	39	40	41		
インフルエンザ	男						13,398
	女						13,078
咽頭結膜熱	男	10	11	11	7	39	641
	女	7	7	5	4	23	503
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	21	30	22	33	106	1,618
	女	19	17	18	23	77	1,446
感染性胃腸炎	男	154	161	175	221	711	11,397
	女	135	154	170	187	646	10,580
水痘	男	28	26	21	29	104	2,515
	女	19	16	24	26	85	2,109
手足口病	男	64	50	43	16	173	3,611
	女	45	31	27	19	122	3,000
伝染性紅斑	男	6	7	6	10	29	517
	女	5	5	7	9	26	513
突発性発疹	男	45	43	48	49	185	1,488
	女	38	47	42	30	157	1,469
百日咳	男			1	1	2	18
	女			1	3	4	10
風疹	男	2		2	2	6	61
	女	2		2	1	5	58
ヘルパンギーナ	男	54	38	36	24	152	2,591
	女	48	31	27	12	118	2,340
麻疹(成人以外)	男	2	3			5	184
	女	3	1			4	172
流行性耳下腺炎	男	16	9	8	13	46	586
	女	7	8	11	9	35	429
不明発疹症	男	11	9	6	11	37	251
	女	3	4	6	4	17	232
M C L S	男		1			1	27
	女	2				2	29
急性出血性結膜炎	男						8
	女	1				1	8
流行性角結膜炎	男	8	10	20	7	45	429
	女	5	5	4	12	26	288
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男						2
	女						1
細菌性髄膜炎	男						5
	女						6
無菌性髄膜炎	男	1		1		2	32
	女	3	3	1		7	26
マイコプラズマ肺炎	男	3		1	5	9	53
	女	6	3	3	3	15	61
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男						2
	女						
成人麻疹	男	4				4	80
	女						60

# 疾病別グラフ (四類定点週報告分)

## 小児科・インフルエンザ定点

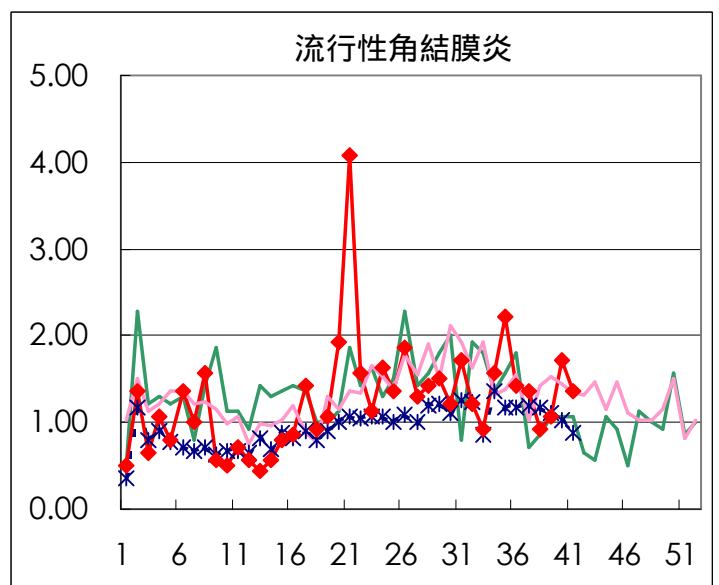
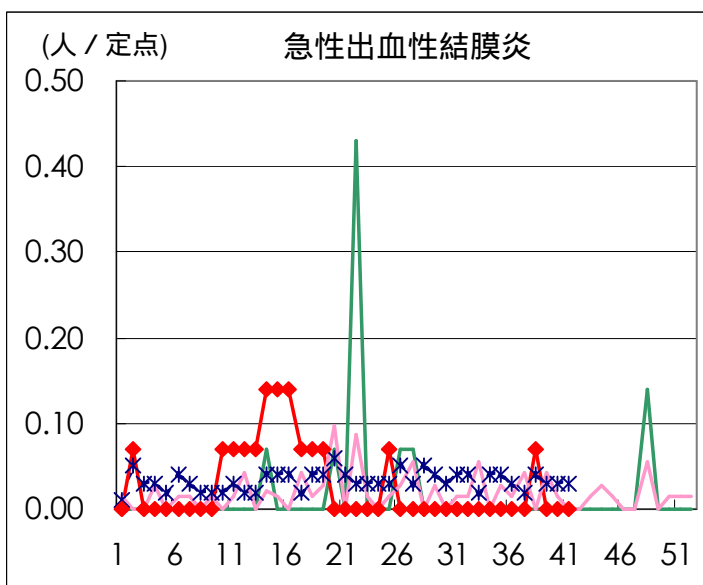






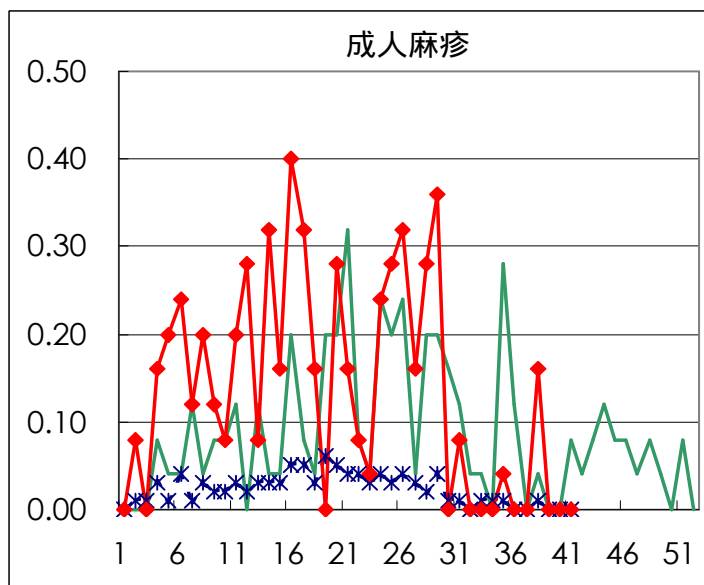
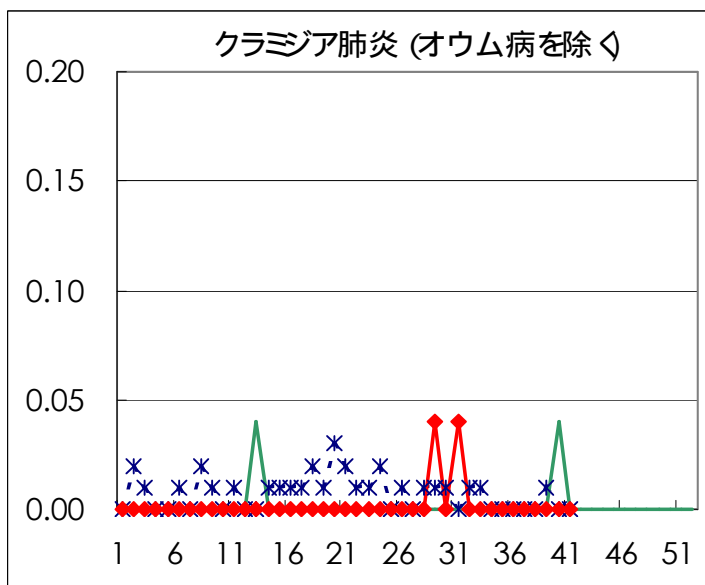
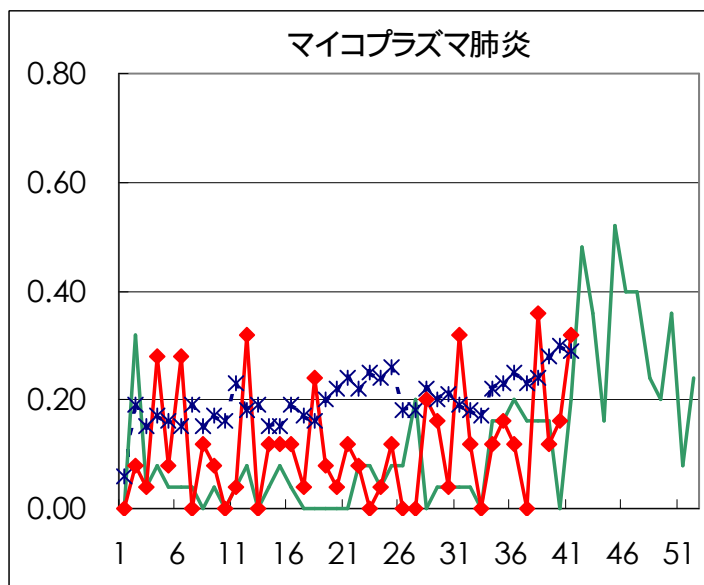
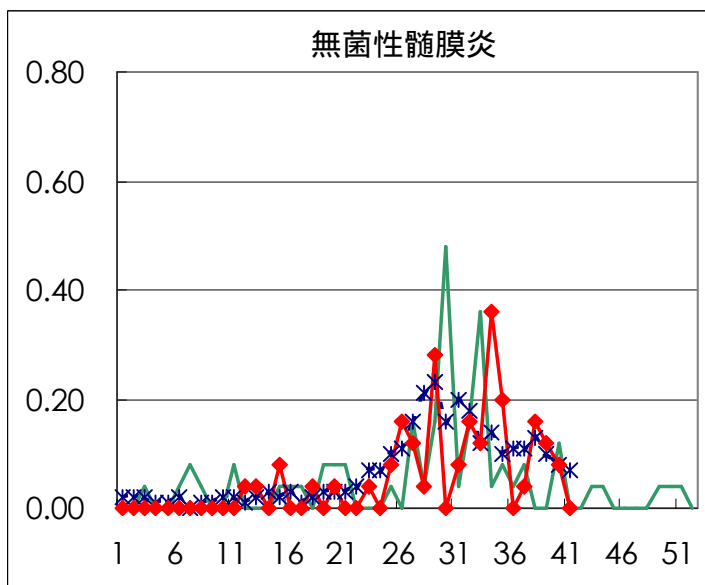
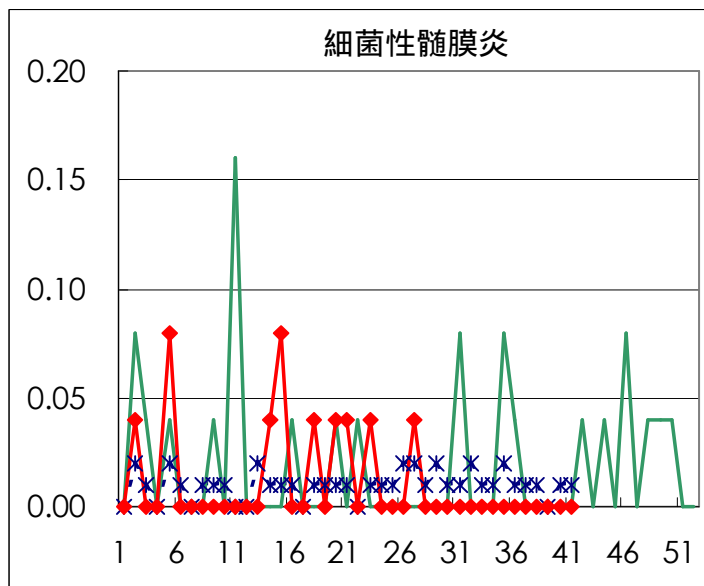
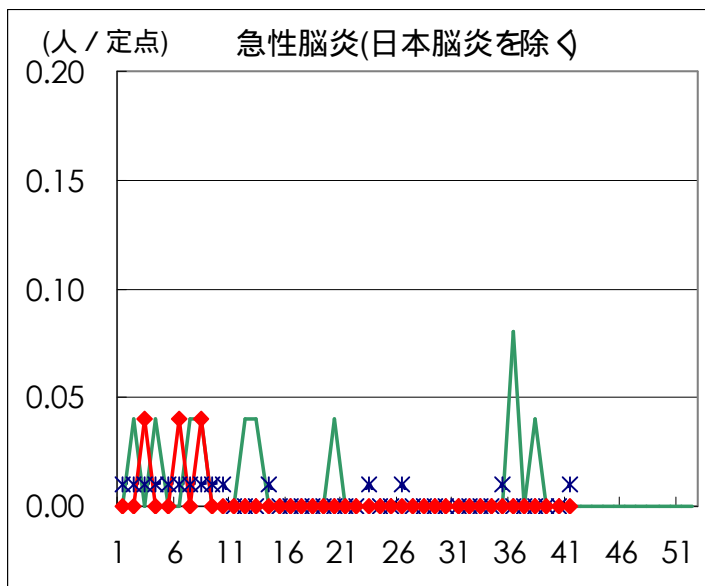
疾病別の定点医療機関数 (週報告分)		
定点種別	疾 病	医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	178
眼 科	急性出血性結膜炎	14
	流行性角結膜炎	
基 幹	急性脳炎	25
	細菌性髄膜炎	
	無菌性髄膜炎	
	マイコプラズマ肺炎	
	クラミジア肺炎	
小児科	成人麻疹	142
	上記を除く疾病	

### 眼科定点





基幹定点



# 病原体検出情報

週別病原体・抗体検出結果(2003年34~41週)

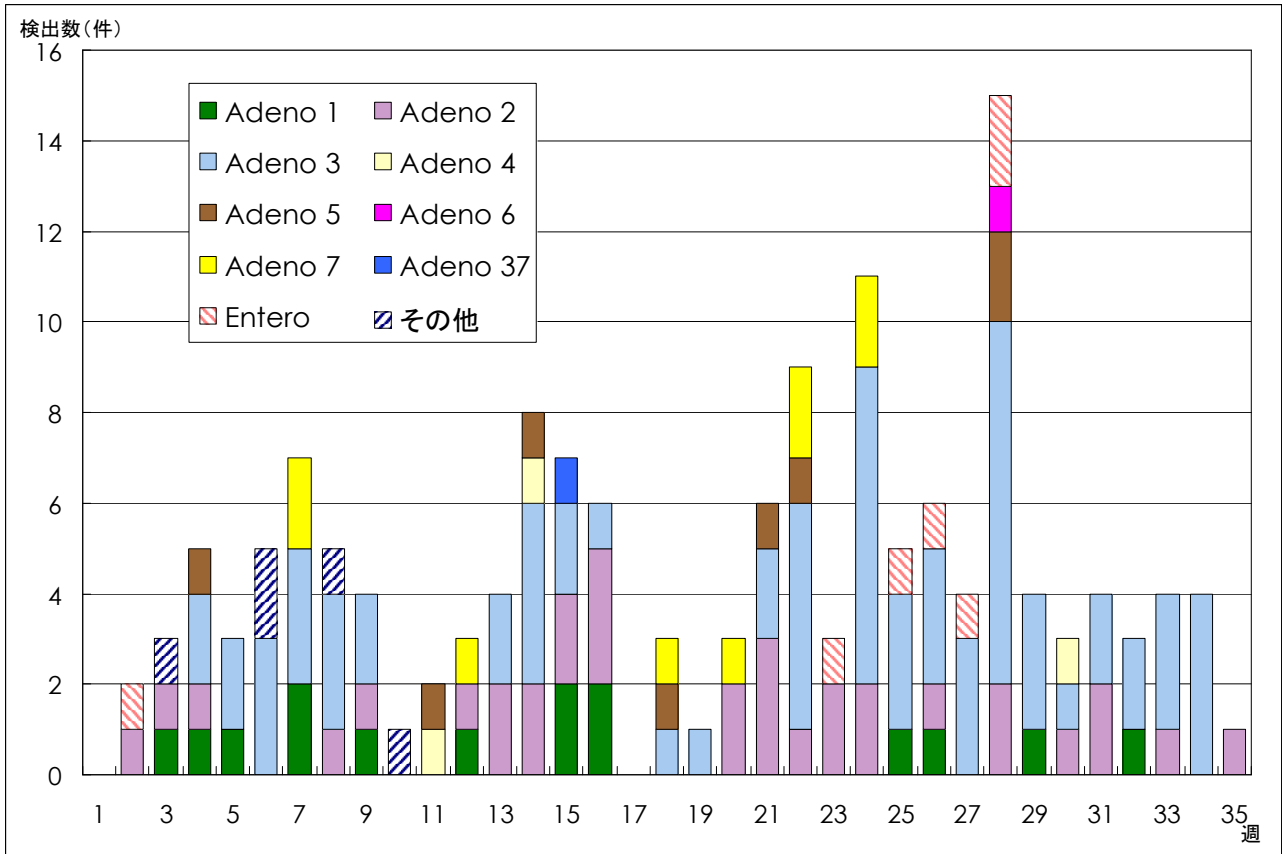
検出病原体・抗体		検体採取週								合計	
		2003年									
		34	35	36	37	38	39	40	41		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型										
	インフルエンザB型										
	RSV										
	アデノ	4	4	4	4	5	3	3	3	30	
	エンテロ	3	3	6	9	1	2	5	2	31	
	ノーウォーク (SRSV)				6					6	
	ロタ	1		1		2			1	5	
	単純ヘルペス										
	水痘・帯状疱疹		1							1	
	EBV	2						1	2	5	
	CMV		3		1					4	
	HHV6/7	1			2	1	2	2		8	
	ムンプス			1						1	
	麻疹	2		1						3	
	パルボB19		1			1				2	
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2									
		アデノ1									
		アデノ2		2	1						3
		アデノ3	1	4		2					7
		エコー13									
		エコー71									
コクサッキーA6											
抗体	デング				1	1		1	2	5	
	ツツガムシ										
細菌	カンピロバクター		1			1			1	3	
	サルモネラ		1							1	
	下痢原性大腸菌										
	エロモナス				1					1	
	O157			1						1	
	MRSAコアグラマーゼ型	1	2	2	2	1	2		1	11	
	MRSAコアグラマーゼ型	1	2		1		2	1	1	8	
	MRSAコアグラマーゼ型		2					1	1	4	
	MSSAコアグラマーゼ型										
	溶連菌T-1型	1								1	
	溶連菌T-3型										
	溶連菌T-4型		1			1				2	
	溶連菌T-6型										
	溶連菌T-12型								1	1	
	溶連菌T-22型										
	溶連菌T-25型			1						1	
溶連菌T-28型											
溶連菌UT											
性感染症	梅毒	1	3			1	2		2	9	
	クラミジア抗体	23	21	13	43	7	18	5	43	173	
	クラミジア遺伝子		2		2			1		5	
	淋菌遺伝子		1		1	1	1		1	5	
	パピローマ	3	2		1		2	4	6	18	

臨床診断名別病原体検出結果 (2003年34~41週)

臨床診断名 検出病原体	(イン 脳 炎 フ を ル 含 む ン ) ザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	咽 頭 結 膜 熱	球 菌 咽 頭 炎	A 群 溶 血 性 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	脳 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	発 疹 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	口 内 炎	水 痘	そ の 他	合 計
インフルエンザAソ連型																		
インフルエンザA香港型																		
インフルエンザB型																		
RSV																		
アデノ		8	2			6				1		1					12	30
アデノ1																		
アデノ2						1				1							1	3
アデノ3		5				1											1	7
エンテロ		5	1					5		2		4					14	31
エコー13																		
コクサッキーA6																		
ポリオ1																		
ポリオ2																		
ムンプス													1					1
ノーウォーク (SRSV)						6												6
ロタ						5												5
単純ヘルペス																		
水痘・带状疱疹																1		1
パルボB19												2						2
カンピロバクター							3											3
サルモネラ							1											1
下痢原性大腸菌																		

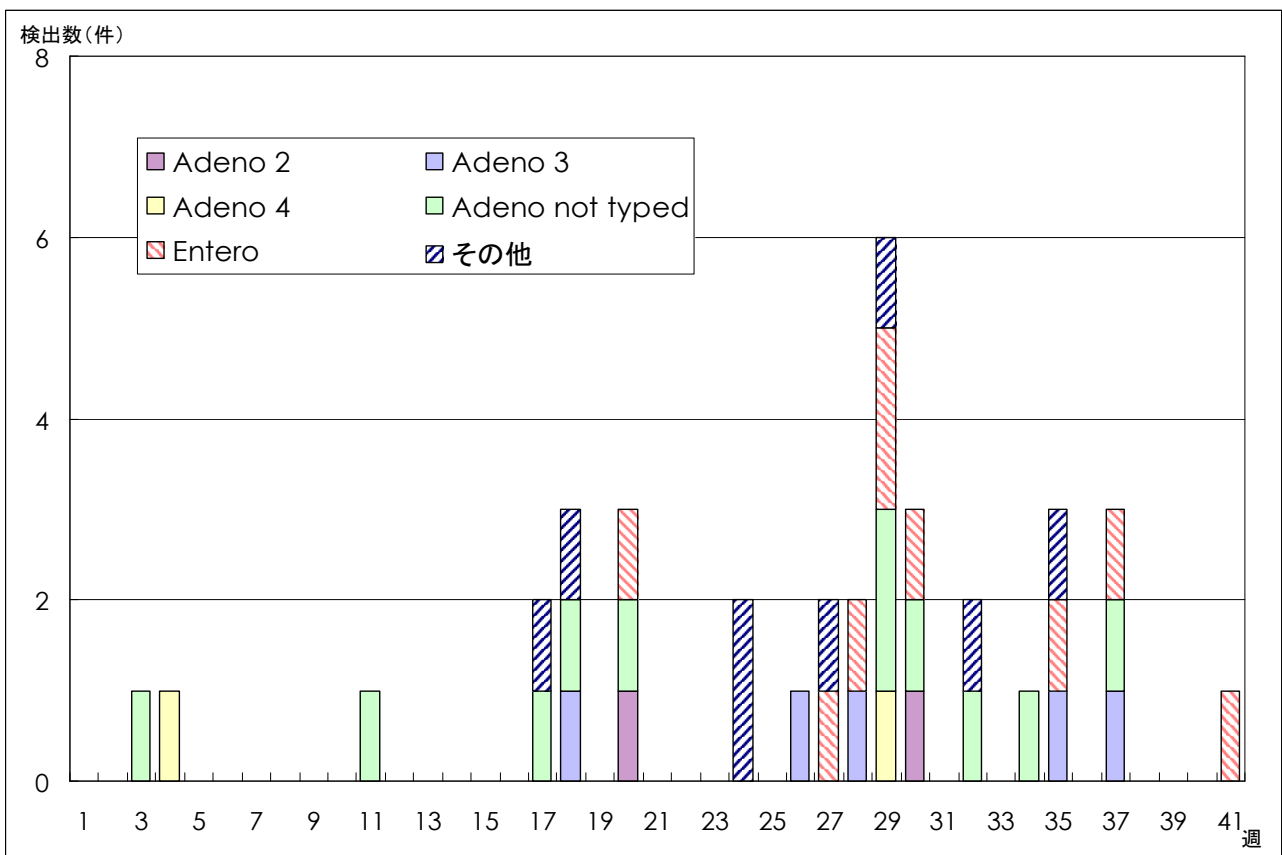
# 病原体グラフ（咽頭結膜熱）

咽頭結膜熱患者から検出されたウイルス（全国）



LASR 病原微生物検出情報（2003年9月25日現在報告数）

咽頭結膜熱患者から検出されたウイルス（東京都）



微生物部ウイルス研究科  
（診断名：咽頭炎で搬入された検体を含む）

年齢階級別累計表 (2003年 41週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜炎	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月				3	1		1	4	1		1					1	
～1歳				44	5	2	2	46			2					3	
1歳		1		63	14	6		28			11					7	
2歳		3		43	7	6		1	1		5		1			2	
3歳		2	6	37	6	5	1				7		1				
4歳			7	32	9	5	5				5		7			1	
5歳		3	11	37	5	5	6				2		4				
6歳			8	19	4	6			1	2	2		3				
7歳			6	17	1		2				1		4				
8歳			4	10									1				
9歳			1	6	1		1						1				
10～14歳			2	22	2					1					1		
15～19歳			1	10											2		
20～29歳		2	10	65			1		1						2	1	
30～39歳															9		
40～49歳															2		
50～59歳															3		
60～69歳																	
70～79歳																	
80歳以上																	
合計	0	11	56	408	55	35	19	79	4	3	36	0	22	0	19	15	0
先週比	0	-5	16	63	10	-35	6	-11	2	-1	-27	0	3	0	-5	3	0

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。

眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2003年 41週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田				4														4
中央区				13	2			2								1		18
みなと		2	5	10	2			2							2	2		25
新宿区			2	67				2		1			2		3	3		80
文京				5	1			2										8
台東			3	20	1		1	1			2							28
墨田区				5	2													7
江東区		2	5	14	4		1	1			2		1		1			31
品川区			5	19	1	1	1	3			3		4			2		39
目黒区			3	2				2										7
大田区		2	6	38	3	5	3	8			5		1		3	3		77
世田谷区				33	6	1	1	7			2							50
渋谷区		1		17		2		1										21
中野区			2	18	4	3	1	4					2					34
杉並			1	13									1					15
池袋				3	3			2					1					9
北区				5			2	2			6							15
荒川区			2	1					2						2			7
板橋区			1	4	2			1										8
練馬区			5	4	1		1	5		1								17
足立				7	1		1	2	1				2					14
葛飾			3	13	1			6			1					1		25
江戸川			5	13	6			5			5					2		36

保健所別累計表 (2003年 41週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川			2	10	7	1	1	1		1			1					24
秋川				2	1	4							1					8
八王子						3	1	1			1							6
南多摩				13		4		4			1		1			1		24
町田				9			1											10
多摩立川				4	4								1					9
村山大和				8		1		2					2					13
府中小金井		2	1			1		1										5
狛江調布					2	3					1							6
三鷹武蔵野		1		12	1			1							3			18
多摩小平		1	1	6		4	3	9	1		4		1					30
多摩東村山			4	16		2	1	2			3				5			33
島しょ													1					1

東京都合計	-	11	56	408	55	35	19	79	4	3	36	-	22	-	19	15	-	762
定点当り報告数	-	0.08	0.39	2.87	0.39	0.25	0.13	0.56	0.03	0.02	0.25	-	0.15	-	1.36	0.11	-	

保健所別累計表(定点当り) 2003年 41週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田				1.00													
中央区				4.33	0.67			0.67								0.33	
みなと		0.33	0.83	1.67	0.33			0.33							2.00	0.33	
新宿区			0.33	11.17				0.33		0.17			0.33		1.50	0.50	
文京				1.67	0.33			0.67									
台東			1.00	6.67	0.33		0.33	0.33			0.67						
墨田区				1.67	0.67												
江東区		0.67	1.67	4.67	1.33		0.33	0.33			0.67		0.33		1.00		
品川区			0.83	3.17	0.17	0.17	0.17	0.50			0.50		0.67			0.33	
目黒区			1.00	0.67				0.67									
大田区		0.22	0.67	4.22	0.33	0.56	0.33	0.89			0.56		0.11		3.00	0.33	
世田谷区				4.13	0.75	0.13	0.13	0.88			0.25						
渋谷区		0.25		4.25		0.50		0.25									
中野区			0.33	3.00	0.67	0.50	0.17	0.67					0.33				
杉並			0.17	2.17									0.17				
池袋				0.60	0.60			0.40					0.20				
北区				1.25			0.50	0.50			1.50						
荒川区			1.00	0.50					1.00						2.00		
板橋区			0.17	0.67	0.33			0.17									
練馬区			1.00	0.80	0.20		0.20	1.00		0.20							
足立				1.75	0.25		0.25	0.50	0.25				0.50				
葛飾			0.75	3.25	0.25			1.50			0.25					0.25	
江戸川			1.25	3.25	1.50			1.25			1.25					0.50	



保健所別累計表(定点当り) 2003年 41週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川			0.67	3.33	2.33	0.33	0.33	0.33		0.33			0.33				
秋川				1.00	0.50	2.00							0.50				
八王子						1.50	0.50	0.50			0.50						
南多摩				4.33		1.33		1.33			0.33		0.33			0.33	
町田				4.50			0.50										
多摩立川				1.00	1.00								0.25				
村山大和				4.00		0.50		1.00					1.00				
府中小金井		0.67	0.33			0.33		0.33									
狛江調布					0.67	1.00					0.33						
三鷹武蔵野		0.25		3.00	0.25			0.25							3.00		
多摩小平		0.33	0.33	2.00		1.33	1.00	3.00	0.33		1.33		0.33				
多摩東村山			1.33	5.33		0.67	0.33	0.67			1.00				5.00		
島しょ													1.00				

東京都合計	-	11	56	408	55	35	19	79	4	3	36	-	22	-	19	15	-
定点当り報告数	-	0.08	0.39	2.87	0.39	0.25	0.13	0.56	0.03	0.02	0.25	-	0.15	-	1.36	0.11	-

## ヘルパンギーナ

エンテロウイルスに属する A 群コクサッキーウイルス (CA) によって起こるいわゆる夏かぜの一種で、初夏から秋にかけて小児に流行が見られる。潜伏期は 2~4 日で、発熱と口峡部に特有の小水疱が主症状である。小水疱が破れて潰瘍となり疼痛を伴うため、拒食や哺乳障害、またそのための脱水症状に注意が必要である。

CA は 1~24 までの血清型が知られるが、ヘルパンギーナ患者からは主に 2、4、5、6、10 型が分離される。症状のみではヘルペス口内炎、手足口病との鑑別が困難な場合もあり「ヘルパンギーナ」患者からの病原体検出報告に単純ヘルペスウイルスや CA16 などが散見される。1984 年には CA10 が全国的に流行して、例年の 2 倍以上の患者発生が報告された。最近では 1997、1999、2001、2002 年は CA4、1998、2000 年は CA10 の分離報告が最も多かった。

本年は CA10 が主に分離されており、感染症発生動向調査の小児科定点当り患者報告数は 6 月中旬の第 25 週に 2.0 を超え、7 月に入り第 29 週 6.0 をピークに減少している。患者の年齢は 1~4 歳が多い。

感染経路は飛沫感染と糞口感染が主で、症状消失後も糞便中には 2~4 週間以上と長期にウイルスが排出される。このため、有症状者の登校登園停止だけでは流行阻止は期待できない。また、大部分は軽症で予後も良好であるため、登校登園は患者本人の状態によって判断される。感染拡大予防のためには、用便後や食事の前の手洗い、うがいなど基本的な衛生習慣の徹底が学校・幼稚園・保育所などの集団および家庭においても必要である。

(文責・山下和予)